

# 第2回岩手県省エネ住宅セミナー

## 原油高と気候変動対策

## どうすればいい？

## これからの住宅のエネルギー

# 住宅供給者として エネルギー問題に どう立ち向かうか

**日時** 2022年1月31日（月）  
14：00～15：30

**会場** アイーナ 5階 501会議室

**参加料** 無料

**対象者** 住宅、設備の設計者、施工者

**申込み** QRコード または 相談窓口HPから

**講師** エネルギーについて

宮台 新悟 氏

浅野 正経 氏

東北コージェネレーション・地域エネルギーシステム協議会

盛岡ガス株式会社

省エネ住宅について

小堀 啓 氏

地球温暖化防止活動推進員・一級建築士

一般財団法人岩手県建築住宅センター



主催：一般財団法人岩手県建築住宅センター

協力：岩手県すまい・あんしん推進協議会

東北コージェネレーション・地域エネルギーシステム協議会

本事業は岩手県より（一財）岩手県建築住宅センターが受託した令和3年度省エネ住宅普及促進に係る相談及び診断等業務に基づき実施する事業です。

# 第2回岩手県省エネ住宅セミナー

1月31日(月) 14:00~15:30

## 世界的な原油高と地球温暖化防止に向けた取り組みの加速

### お客様にとって最適なエネルギーは何？

地球温暖化防止に向け、風力や太陽光などの自然エネルギーに注目が集まる中、コロナ禍において世界的な原油高が発生し、住宅供給者としては何をお客様に進めるべきか、判断が難しくなっています。家庭消費の中で特に世界情勢が大きく影響するエネルギー。住宅供給者として知っておくべきこと、考えておくべきことを確認しましょう。

### 2025年度以降、新築住宅も省エネ基準適合を義務化

国土交通省、経済産業省、環境省の3省は、先延ばしにしてきた住宅の省エネ義務化について決定しました。合わせて、そもそもの省エネ基準の見直しも行って、今の省エネ基準は2030年までの暫定で、それ以降は最低でもZEH基準を満たさないと新築住宅が建てられなくなる可能性が出てきました。住宅を取り巻く状況が大きく変わり始めた今、岩手県の住宅業界はこの流れについていけるでしょうか？現状を踏まえ、今必要な行動を確認しましょう。

## 会場

### いわて県民情報交流センター アイーナ (盛岡市盛岡駅西通1-7-1) 5階 501会議室



## お問い合わせ、お申し込み先：岩手県省エネ住宅相談窓口 (岩手県からの事業受託者)

一般財団法人岩手県建築住宅センター

担当：確認評価局

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号 いわて県民情報交流センター アイーナ2階

TEL019-623-4420

FAX019-623-2005

E-mail [sumaianshin@ikjc.or.jp](mailto:sumaianshin@ikjc.or.jp)

セミナー参加申込のほか、省エネ住宅WEB相談や省エネ個別診断を受け付けています。建築のプロからの依頼にも対応します。またフェイスブック、ツイッターでは、省エネ住宅セミナーや省エネ、断熱、健康住宅に関する情報提供を行っています。



相談窓口HP



フェイスブックページ



ツイッター



相談窓口HP <https://www.ikjc.or.jp/sonohoka-gyomu/shouenesoudan/>

フェイスブックページ、ツイッター 「岩手県省エネ住宅相談窓口」